



三次トピックス

農で繋ぐ出会いの機会を 農でつながるフェス開催!



1月28日、三良坂コミュニティセンターで「農の可能性」をキーワードに、地域の人と人の繋がりを創出する全く新しいイベント「農でつながるフェス」が開かれ、子どもから大人まで100人以上が参加しました。「農が人と人との繋がりのきっかけになる」をテーマに完全オリジナル企画を考え主催したのは、三次市小田幸町で繁殖和牛農家として働きながら「三良ファーム」を立ち上げ、情報共有コミュニティサイト「ミヨシのミカタ」を運営する橋本葵さん(30)。橋本さんは畜産など農業の分野に携わる中で、SNSを活用しながら地域での暮らしや農の可能性を多くの方に伝えてきました。

フェスでは、橋本さんと三次市、庄原市で子育てをしながら農業を営む女性3人が、「農業の未来や子育てと地域の関わり」などを議題にした農業女性トークライブや、全国で活躍する生産者の姿と知恵を紹介するドキュメンタリー映画「百姓の百の声」を上映しました。また、お野菜スタンプや缶バッジづくり、託児サービスなど親子でも参加しやすいよう工夫したり、地元生産者の繋がりで作った、地場産ぶどうを使用した干しぶどうやトマトジャムなども販売。子どもから大人まで農を通して触れ合う機会となりました。

橋本さんは「それぞれの立場や世代を超えてお互いを知ることでの繋がりができ、農の魅力を感じてもらえるきっかけになればいいな」と話しました。今後も地域の輪を広げるため、SNS等を活用し、農の可能性を繋ぐPR活動を展開していきます。



▲農業女性トークライブで会場を盛り上げる橋本さん

多収米(契約栽培米)研修会



▲受賞されたみなさん

3月1日、株式会社広島三次ワイナリーで多収米(契約栽培米)研修会を開き、生産者、JA全農ひろしま、出荷先業者などを含め、約40人が参加しました。

研修会では米情勢報告や高温対策等、次年度の栽培に向けた取り組みの他、出荷先の担当者による研修も行なわれ、参加者らは実需者の繋がりの重要性を再認識しました。研修会の最後には品種ごとに今年度の単収(10aあたりの数量)が多い生産者上位3人を、多収米品種契約栽培生産者として表彰しました。受賞は「あきだわら」の部で吉平登さん、「にじのきらめき」の部で農事組合法人神杉農産組合、「さとのつき」の部で角一吉彦さんが受賞されました。

農事組合法人神杉農産組合の代表理事組合長の戸田敬博さんは「異常気象など米づくりも厳しい状況ではあるが地域の農地を守っていくため、引き続き安定生産を心がけたい」と話しました。

白ねぎの播種研修会開催!



3月6日、三次市廻神町の㈱JAアグリ三次で白ねぎ播種研修会を開き、生産者16人が参加しました。営農指導員が育苗箱への種まきの実演を交えながら、参加者と一緒に種まきの実習を行ない、1つ1つポイントを説明しました。また、広島県北部農業技術指導所の方が土づくりや排水対策、播種後の管理方法などポイントを分かりやすく解説しました。

参加した岡野修さん(56)は、「昨年の反省を生かして基本的な栽培管理を徹底し、昨年より質の良い白ねぎを作りたい」と話しました。



▲実践を交えながら種まきのポイントを説明する朝日営農指導員

水稻【箱施用剤】

	薬剤名	病害虫名	使用量	使用時期
低コスト	ビルダーリディア箱粒剤	いもち病 イネミズゾウムシ ウンカ類	50g/箱	移植7日前 ～移植当日
標準	防人箱粒剤	いもち病 イネドロオイムシ イネミズゾウムシ ウンカ類	50g/箱	は種時(覆土前) ～移植当日
高機能	フルスロツトル箱粒剤	紋枯病 いもち病 イネミズゾウムシ イネドロオイムシ ウンカ類	50g/箱	は種時(覆土前) ～移植当日

水稻【除草剤】

低コスト (一発処理)	品名	使用量(10a)
一発処理	ジェイフレンド (1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ)	1kg・500mℓ・400g

※フロアブル・ジャンボの使用時期は田植後5日～使用してください。

標準 (体系処理)	品名	使用量(10a)
初期剤	サキドリEW	500mℓ
中期剤	エリジャンジャンボ	300g
中期剤	サラブレッドGO (1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ)	1kg・500mℓ・400g

※初期剤使用後、中期剤を使用してください。

高機能 (体系処理)	品名	使用量(10a)
初期剤	テマカットフロアブル	500mℓ
初期剤(藻類)	先陣ジャンボ(ジャンボ)	200g
中期剤	カイリキZ (1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ)	1kg・500mℓ・300g

※初期剤使用後、中期剤を使用してください。

水稻

○箱施用剤

田植前には、水稻用の箱施用剤による病害虫防除を行ないましょう。

使用上の注意

・箱施用剤と除草剤を誤使用しないよう、使用前には必ずラベルを確認しましょう。

※JAで購入される苗には事前に箱施用剤を散布していますので散布の必要はありません。

○除草剤

使用時の注意

・散布前に水深3～5cmの湛水状態を確保した後、散布しましょう。
・効果を安定させるため、3～4日間は湛水状態を保ち、散布後7日間は落水や掛け流しを避けましょう。

・田植前初期剤を使用する場合は、必ず田植の7日前までに散布しましょう。

※除草剤の使用時期については、2024年JAひろしま三次地域本部水稻栽培こよみを参考にしてください。

作り方

- ・花穂は先端まで変形のない、すんなりと伸びているものを使います。
- ・穂軸が帯状になっているものや二股に分かれているものではなく、ただ使わないようにしましょう。
- ・房づくりを早くしすぎると開花が遅

時期

・ピオーネは花穂上部の花が咲き始めたころ、満開1週間前(葉枚数11枚ごろ)に行ないます。

目的

①蕾の数を少なくして個々の蕾への養分の分配を多くし、大きな子房の花を咲かせます。
②先端部分に集中して蕾を残すことで、必要な蕾にだけ養分がいくようになり、しまりのある脱粒しにくい房を作ります。

ピオーネの例



この辺りの花が咲いている

段差ができないように車の揃った部分を残すようにする

車が3段に重なるとイメージでつくる

れたり、開花頃には大きくなりすぎるので注意が必要です。
・ピオーネの房づくりは花穂の先端3.5cm(8～9車)を使用し、肩の車が対になるように整えます。
・シャインマスカットの房づくりは花穂の先端4.0cm(9～11車)を使用し、先端は摘まないように整えます。

・房づくりがうまくできたら、もう片方は摘房し、1枝に1房とします。

三次トピックス

地域の情報をお届け!

家庭菜園グループ研修開催

家庭菜園グループは2月20日、坂居君枝さん宅で、300本のホダ木に椎茸の種駒打ちを行ない、20人が参加しました。

研修会の参加者は、同グループ班長の坂居君枝さんから作業手順の説明を受けた後、それぞれホダ木に種駒打ちを行ないました。作業が終わった木は、それぞれ部員が持ち帰り管理します。参加者からは「自分たちで植菌したきのこは味が深いので収穫が楽しみなど好評でした。家庭菜園グループは野菜づくりや加工品づくりを目的に毎月1回程度、季節に応じて野菜栽培講習や農産加工、ぼかし肥料づくり等を行なっています。



▲作業を進める参加者のみなさん

万二に備えて実践 ふれあい助け合い組織たんぼの会研修会

JAひろしまのふれあい助け合い組織「たんぼの会」は2月28日、救命が必要な状況に備えた研修会を開



▲講師からAEDの説明を受ける参加者のみなさん

き会員約60人が参加しました。研修会では三次市の広島県備北地区消防組合から職員を講師に招き、災害時や事故など万が一の状況に遭遇した際に備えた実践研修を行ないました。

参加者は心肺停止状態にあることを想定し、実際に人形を使いながら心肺蘇生法を隊員から学んだ他、AED(自動体外式除細動器)の実演を通じて装着から起動までの一連の操作方法も合わせて確認しました。参加した矢上建子さん(80)は「緊急時の対応を改めて学ぶことができてよかった」と話しました。

三原明美会長は「万が一の時に備えて、参加者一人一人が実践できたことは防災意識の向上にも繋がる」と話しました。

きらり女性部活動

アロマ入りハンドクリームづくりで楽しく交流 女性セミナー閉講式



▲完成したハンドクリームを使用して大満足の受講生ら

2月14日、三次市内で2023年度女性セミナーの閉講式を行ない40人が参加しました。今年度は受講者数65人で全日程出席者15人に皆勤賞が贈られました。

当日は最後の講座としてアロマ入りハンドクリームづくりを行ない、講師のブルマロウの上野幸子さんから指導を受けながら、世界に一つしかないオリジナルのハンドクリームを完成させた他、ハンドクリームやアロマを使用したリラックス効果を学びました。

閉講式では、受講生を代表して吉平孝子さんが「セミナーは自分磨きの良い機会になった。学んだことを活かし、今以上に輝く女性として地域で頑張りたい」と抱負を話しました。

光年部会研修会 「JA家の光手芸教室」

女性部光年部会は3月5日、三次地域本部の多目的スペースで光年部会研修会「JA家の光手芸教室」を開き、6人が参加しました。



▲真剣に作業を進めるみなさん

今回は家の光2024年3月号に掲載されたスマホストラップづくりを行ないました。ピンク、イエロー、ライトブルーから好みの色を選択。4つ編みする要領で作業を進め、オリジナルのスマホストラップを完成させました。参加者は「難しかったけど、みんなでも楽しいひと時が過ごせた」と大満足でした。



▲参加されたみなさん

ギフトセンター三次店「母の日」「父の日」のご案内

しあわせわける「母の日」

mother's day

ご注文承り期間

5月7日(火)まで



※写真はイメージです

しあわせわける「父の日」

father's day



「母の日」「父の日」ギフト承り中

ご注文・カタログ請求は、ギフトセンター三次店、または三次地域管内各支店まで。
 ギフトセンター三次店 TEL 0824-64-0550

JAグリーンみよしから大切なお知らせ

JAグリーンみよしでは、2024年4月より未収供給での決済をご希望の場合には、必ず

ご本人様確認のため

- ①ポイントカードのご提示
- ②レシート(店舗控え)にサインをご記入いただくこととなりました。

ご理解ご協力いただきますよう、
 よろしくお願いたします。

三次子牛セリ市

(R6.3月)

三次地域 (円)

	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	前月対比
雌	12	767,800	436,700	501,875	53,775
去勢	19	804,100	166,100	541,489	-33,192
合計	31			526,155	3,044

市場全体 (円)

	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	前月対比
雌	115	767,800	35,200	452,043	587
去勢	160	1,274,900	33,000	533,225	-48,605
合計	275			499,276	-22,041

最新情報は広島県三次家畜市場のホームページよりご確認ください。

農業情報
番組の
ご案内



(株)三次ケーブルビジョンコミュニティチャンネル
農業情報番組ガイド 11ch

放送時間 7:00~7:15・12:00~12:15・19:40~19:55

放送日	タイトル	担当者
5月6日(月) ~5月12日(日)	ぶどうの栽培管理について	菊原
5月20日(月) ~5月26日(日)	丹波黒大豆の栽培管理について 産直における6月播き野菜のおすすめ品種について	上田

※放送内容(予定)は変更になる場合もあります。

5月のお知らせ
カレンダー

5月25日(土)
ふれあい活動